

会 議 録

会議名	平成29年度 第7回 小金井市学童保育所運営協議会	
事務局 (担当課)	児童青少年課	
開催日時	平成29年10月23日(月)19時00分～20時45分	
開催場所	市役所第二庁舎 801 会議室	
出席者	委員	伏見委員長、百瀬副委員長、大澤委員、鈴木委員、中山委員、外山委員、安達委員、大村委員、田上委員、藤森委員、井出委員、野口委員
	事務局	山田学童保育係長
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 学童保育の保育内容について (2) その他 3 閉会	
配布資料	・平成30年度予算編成にあたっての要望書 ・みどり学童保育所の大規模化に伴う状況 ・平成28年度放課後子供教室参加者別人数について	
議事	1 開会 2 (1) 学童保育の保育内容について ①予算要望について (学) 予算要望については、別紙にて提出しているが、特に重要な項目についてお伝えする。 ・あかね学童保育所：防犯カメラの設置、電話回線の増線、洗濯機の老朽化に伴う更新、雨漏りの修繕、結露防止措置の実施、パーテーションドアの老朽化の改善をお願いしたい。 ・さくらなみ学童保育所：業者による定期的なエアコン清掃、ワックスがけ、高所清掃をお願いしたい。メール・SNSを利用して指導員と連絡がとれるよう整備してほしい。 ・さわらび学童保育所：公園が隣接しているため、蚊の数が尋常でない。蚊が媒介する感染症も心配されるため駆除してほしい。 ・たけとんぼ学童保育所：雨の日に砂場に水が溜まらないように整備してほしい。突発的な事故に対応するための携帯電話の設置、清掃業者による定期清掃をお願いしたい。 ほんちょう学童保育所：大規模化に関する保育環境の改善、特に屋上を遊戯場所として利用できるよう外柵及び防球ネットの設置をお願いしたい。	

・まえはら学童保育所：机の買替え、野外倉庫の買い替え、廊下倉庫の改修、玄関留め具の交換をお願いしたい。

・みどり学童保育所：大規模化対策として建替や移設等の抜本的な対策の実施をお願いしたい。暫定的な措置として、児童館の一部スペースを学童専用に変更してほしい。その他優先していただきたい要望事項は、エアコンの全面交換、ランドセル棚の作り替え、老朽化したガスコンロのIHヒーターへの買い替え、容量の大きい冷蔵庫への買い替えである。次いで外灯や防犯カメラ等の安全対策の改善も優先していただきたい。

・みなみ学童保育所：学童の屋根裏倉庫に棚を設置していただきたい。

(市) 財源が限られているので優先順位をつけて対応したい。小さなものは予算要求ではなく修繕予算で対応したい。定期清掃については、エアコンの清掃を優先して進めたい。備品に関しては指導員の意見も参考に要求できるものは全て要求してくる考えである。

(市) 防犯カメラに関しては、モニターで監視するタイプのものか、それとも録画するタイプのものか。

また、設置場所はどこか。

(学) 録画するタイプのものを、玄関先などの室外をお願いしたい。

(市) 対応できるかは未定だが玄関先という事で承った。

(2) あかね、みどり大規模化について

(学) みどり学童で9月にアンケートを実施した。85%の高い回答率で、6割以上の方が自由記載欄に何らかのコメントをしていた。中にはけがの報告もあり危機意識の高さがうかがえる。このアンケートに基づいて要望書を提出した。建替や移設等の抜本的な対策の実施計画または方針を来年度中に提出していただきたい。緊急の緩和策として、児童館の一室を正式に学童専用スペースとして移行していただきたい。

また、これに伴う人員配置等に伴う費用増加分について受託業者へ適切に分配していただきたい。

要望書に対しては文書にて回答をお願いしたい。児童館スペースの移行に関しては、来年4月までに実施するという回答を期待する。加えて、市長の現地視察もお願いしたい。

(市) 要望書は市長へ渡しておく。この問題はみどり学童に限るものではないことは認識しており、運営協議会に限らず、様々なところで議論している。

しかしながら、建替え等も容易にできるものではなく、全入を維持するために、出来ることから対応していることは理解していただきたい。

指導員の人数も子供の数に合わせて増員できるように、予算を組んでいる。児童館スペースの利用については、4年生以上の子供の居場所、ひろば事業等をどうするかも考慮する必要がある。

市長の視察については、子ども祭りで児童館に行く予定である。その際に視察できると思う。

(学) 民間学童の誘致については進めているか。

(市) 民間事業者から具体的な相談は来ていない。

(学) 民間から相談があった場合、あかね学童、みどり学童の近くでお願いするなどできるのか。

(市) 国分寺市では、エリアを限定した募集もある。駅前などのエリアによって運営形態が異なる可能性もあり、民間事業者が市へ相談に来るとは限らない。

(3) 宅配弁当について

(市) 夏休み後に実施した宅配弁当に関するアンケートに対して、指導員の意見を纏めてきたので説明する。出張や病気で親がどうしても作れないときの選択肢としてはあってもいいと思う。残さず食べられる弁当ということで、メニューや量の検討は是非お願いしたい。残食の解決策としてご飯なしメニューも検討しているようだが、ご飯よりもおかずを残す子の方が多い。ご飯だけ自宅から持参の場合、忘れる心配はある。

(学) 率直な感想として様々な意見があると感じた。食べ残しについては食育の観点から問題と考えている。ご飯なしメニューの導入は、ひとつの解決策であると考えているが、指導員さんの意見を考慮すると早急に導入する必要性はないと思う。こども向けメニューについては引き続き議論していきたい。

(学) 冬休みの宅配弁当に関しても、市と学童で取り決めに交わすことになるが、今後も、長期休暇ごとに取り決めに交わすのか。

(市) 宅配業者に関しては変更の可能性もある。また、現在実施していない学童が実施する可能性もあるので、長期休暇ごとに取り決めをしたい。また、アンケートは年に一度でよいので実施していただきたい。

(学) 承知した。

(4) 運動会時のみなみ学童の開放について

(市) 障がい者用トイレが南小学校にないことを鑑みて、今回に限って開放したいと思う。ただし、みなみ学童のトイレを使用する際は、そ

の都度指導員に声をかけ、解錠するようにしてほしい。

(学) トイレを利用するために、本部に立ち寄り、その度に解錠するのは利用する側にとっても、指導員側にとっても面倒ではないか。

(市) それほど回数が多くなないと予想されるので、常時指導員が待機するよりも良い。

(学) 利用が多いと考えられる、昼食時だけでも常時開放できないか。

(市) それなら対応可能である。承知した。

(5) さわらび、みなみの委託先と今後の予定

(市) 10月17日に二次審査のプレゼンテーションが行われた。審査の結果については、10月31日に事業者に伝え、11月下旬に契約する予定。

(学) 承知した。

2. その他

(学) 平成27年4月から運用が開始された「放課後児童健全育成事業の実施における設備および運営に関する基準」の中に、放課後児童支援員の資格と人員配置について「従うべき基準」とある。一方で、指導員さんの離職率は高く、人材不足が深刻な状況である。そんな中、全国知事会等の地方分権の議論の中で、この「従うべき基準」を緩和してはどうかという意見も出ている。学保連および三多摩連協としては、学童保育における「全国的な一定水準の質」を確保するため、放課後児童支援員については「従うべき基準」として堅持してもらいたいと考えている。小金井市としては、この基準についてどのように考えているか。

また、東京都から何か働きかけはあるか。

(市) 基準について緩和の動きがあることは理解した。放課後児童支援員の資格と人員配置に関しては、学童保育の運営基準にも含まれていることから、緩和されたからといってすぐに移行することはない。協議会で議論させていただく。また、現時点で、東京都から働きかけはない。

(学) みどり児童館の図書室について、学童保育中にいつでも行ってよいのか。

(市) 図書館はいつでも行ってよいとなっているが、学童の保育上行く日を決めている。

(学) みどりは一人当たりの育成面積が1.5m²を割っている。補助金に

影響は出ているか。

(市) みどりに限らず、都型学童クラブ補助金に関してはもらえていないところはある。昨年の例でいえば、あかね、みどり、まえはら学童はもらえていないところがある。

次回の日程 11月22日、27、29日を予定。

3 閉会